



2012年2月期 第3四半期 決算資料

スター精密株式会社

<http://www.star-m.jp>

証券コード 7718

2012年1月10日

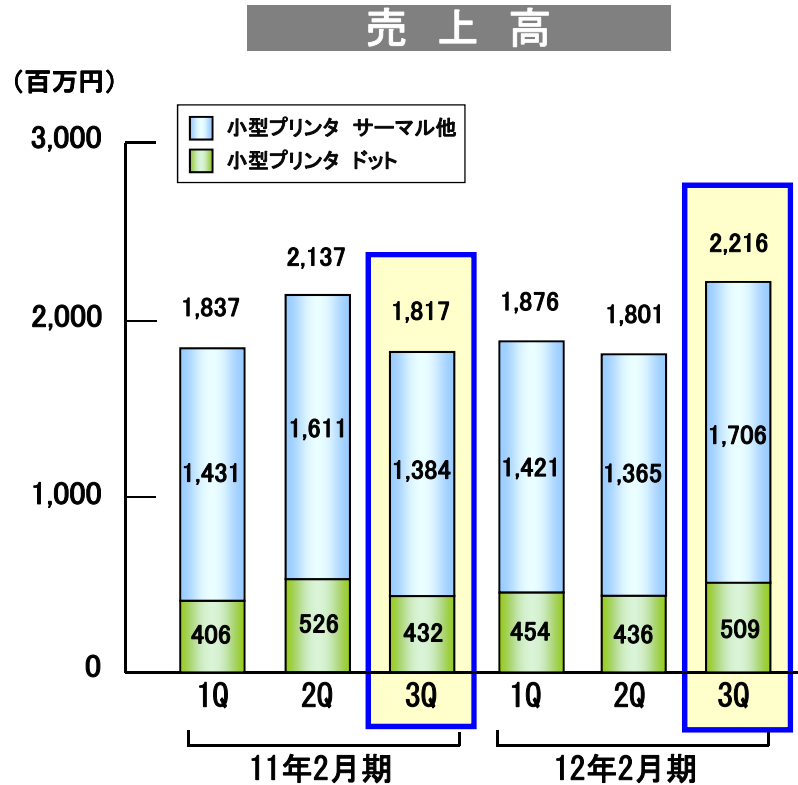
■財務情報	P2
■事業別概況	
・特機事業	P3
・コンポーネント事業	P4
・工作機械事業	P5
・精密部品事業	P6
■参考:事業および取扱い製品	P7

(百万円)

	2011年2月期 実績								2012年2月期 実績								対前年同期比	
	1Q		2Q		3Q		1Q~3Q計		1Q		2Q		3Q		1Q~3Q計		1Q~3Q計	
	金額	利益率 (%)	金額	利益率 (%)	金額	利益率 (%)	金額	利益率 (%)	金額	利益率 (%)	金額	利益率 (%)	金額	利益率 (%)	金額	利益率 (%)	金額	増減率 (%)
売上高																		
特機	1,837		2,137		1,817		5,793		1,876		1,801		2,216		5,894		101	1.7
コンポーネント	1,522		1,162		899		3,584		765		750		715		2,231		△ 1,353	△ 37.8
工作機械	3,778		4,378		4,185		12,342		5,468		6,957		6,414		18,840		6,497	52.6
精密部品	1,015		1,133		1,105		3,255		1,012		1,109		1,196		3,318		63	1.9
合計	8,154		8,812		8,008		24,975		9,123		10,619		10,542		30,284		5,309	21.3
営業利益																		
特機	159	8.7	266	12.5	189	10.4	615	10.6	121	6.5	76	4.2	301	13.6	499	8.5	△ 116	△ 18.9
コンポーネント	△ 191	-	△ 58	-	△ 90	-	△ 340	-	△ 193	-	△ 336	-	△ 291	-	△ 821	-	△ 481	-
工作機械	262	7.0	420	9.6	213	5.1	896	7.3	828	15.1	1,464	21.0	1,471	22.9	3,764	20.0	2,867	319.8
精密部品	140	13.8	214	19.0	246	22.3	601	18.5	160	15.9	213	19.2	279	23.4	653	19.7	52	8.7
消去又は全社	△ 416		△ 408		△ 395		△ 1,219		△ 436		△ 452		△ 454		△ 1,342		△ 122	
合計	△ 45	-	434	4.9	163	2.0	552	2.2	481	5.3	964	9.1	1,306	12.4	2,752	9.1	2,199	397.9
経常利益	9	0.1	213	2.4	98	1.2	321	1.3	605	6.6	939	8.8	1,222	11.6	2,767	9.1	2,446	761.3
当期純利益	△ 1,062	-	△ 20	-	△ 57	-	△ 1,139	-	261	2.9	690	6.5	562	5.3	1,514	5.0	2,654	-

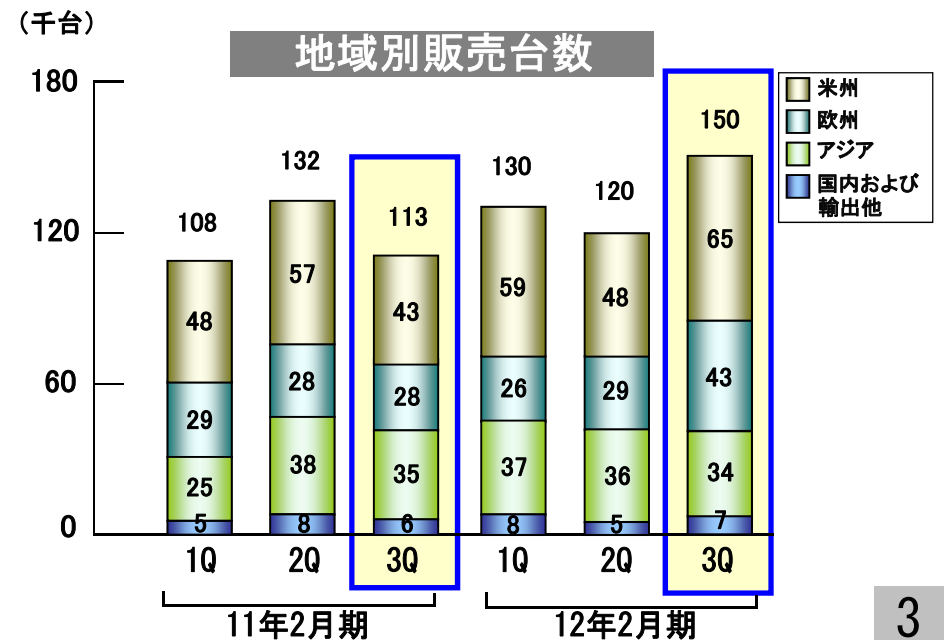
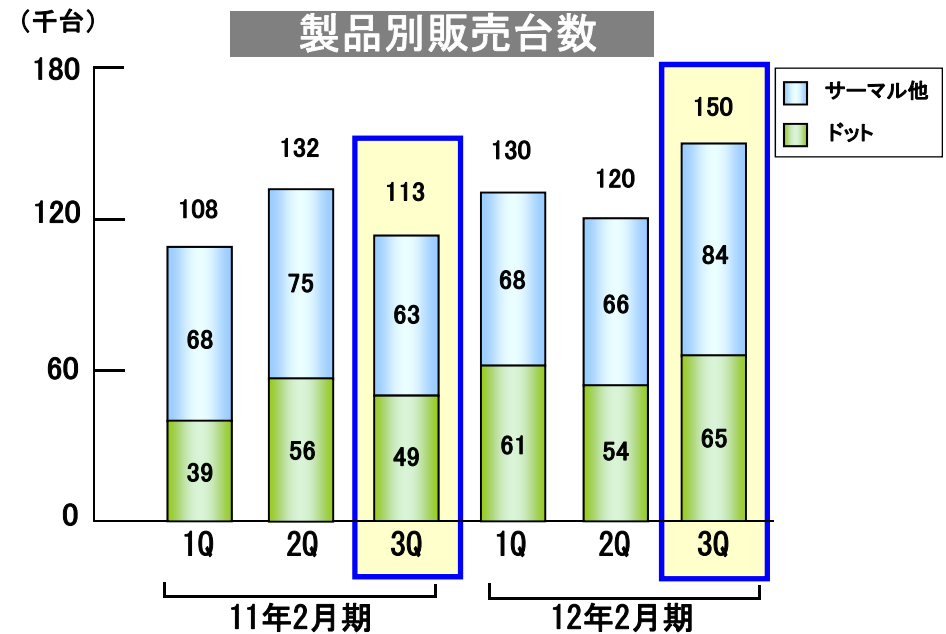
通期予想レート

為替レート	US\$	89.55円				80.66円	79.09円
	EUR	117.79円				113.38円	111.20円
	GBP	137.27円				130.20円	129.19円
	CHF	83.98円				91.96円	91.57円

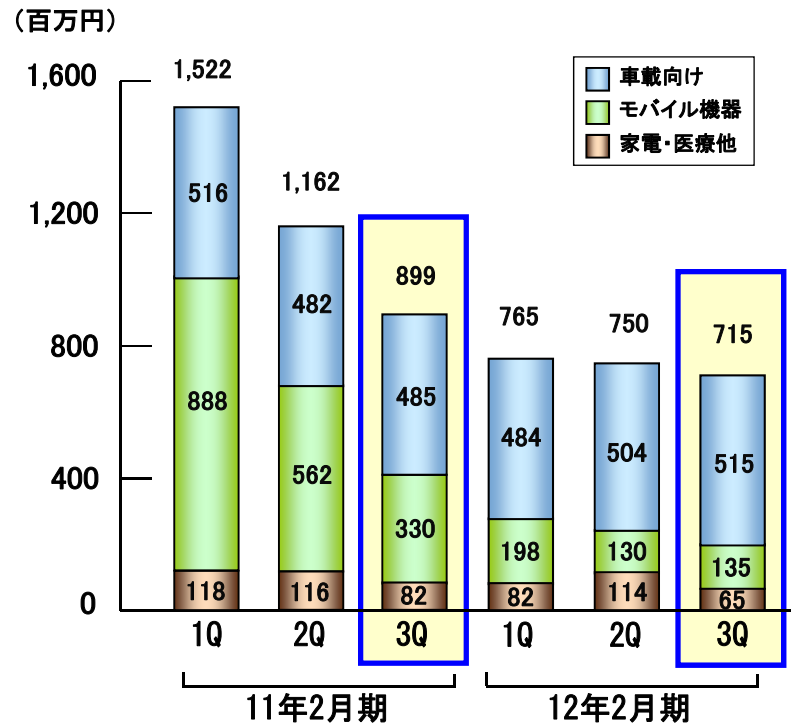


- ・ 米州では南米市場が堅調なうえ北米市場の需要も回復が続き、売上は増加
- ・ 欧州市場では南欧の財政問題や中東の政治的混乱などがあつたが売上は増加
- ・ 中国市場ではドットインパクト製品の需要は旺盛だったが、金融引き締めの影響もあり売上は伸び悩む

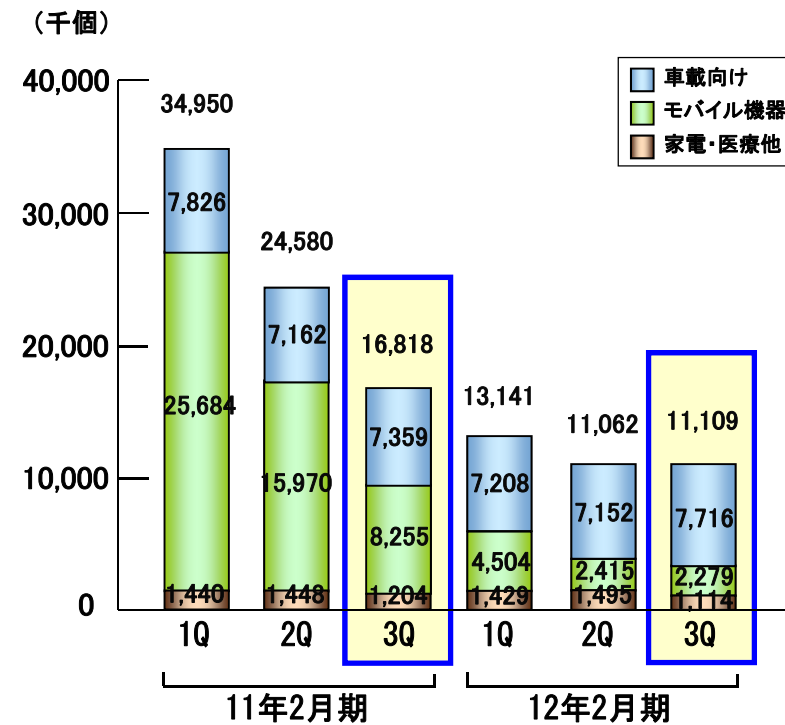
※上記は当第3四半期連結累計期間に対するコメントです



売上高

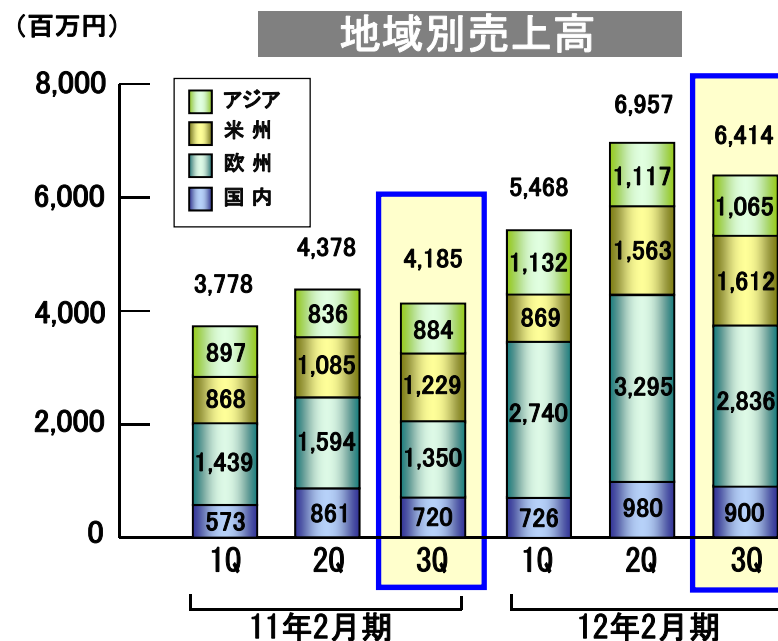
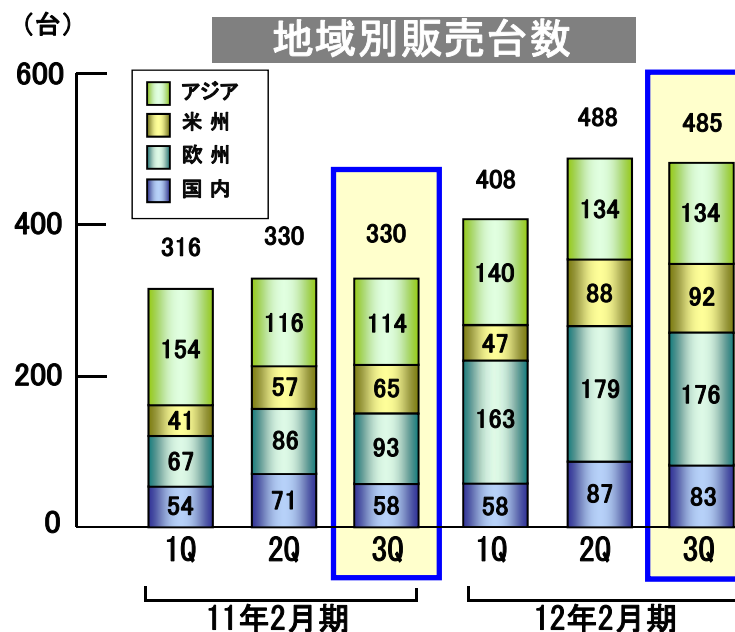
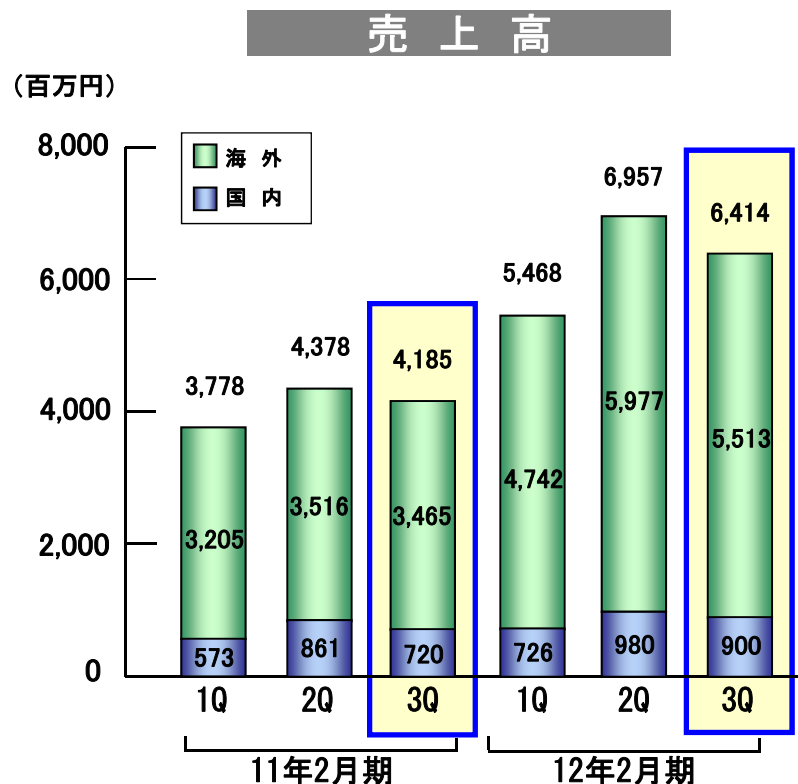


市場別販売数量



- ・ 車載市場向けでは、自動車メーカーの生産が回復し売上は前年同期並み
- ・ 携帯電話向けなどは、採算性の厳しい製品の取り扱いの縮小により売上は大幅に減少

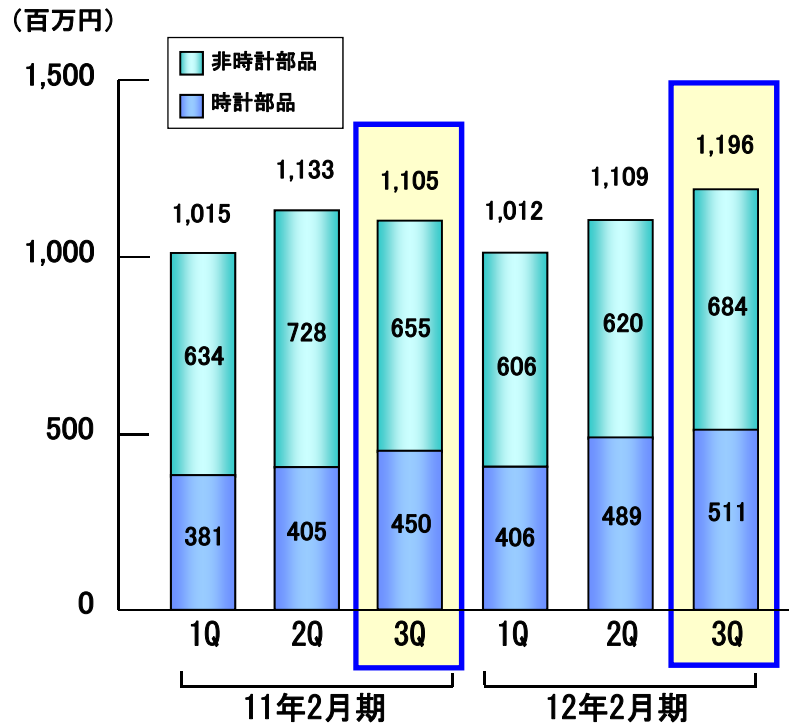
※上記は当第3四半期連結累計期間に対するコメントです



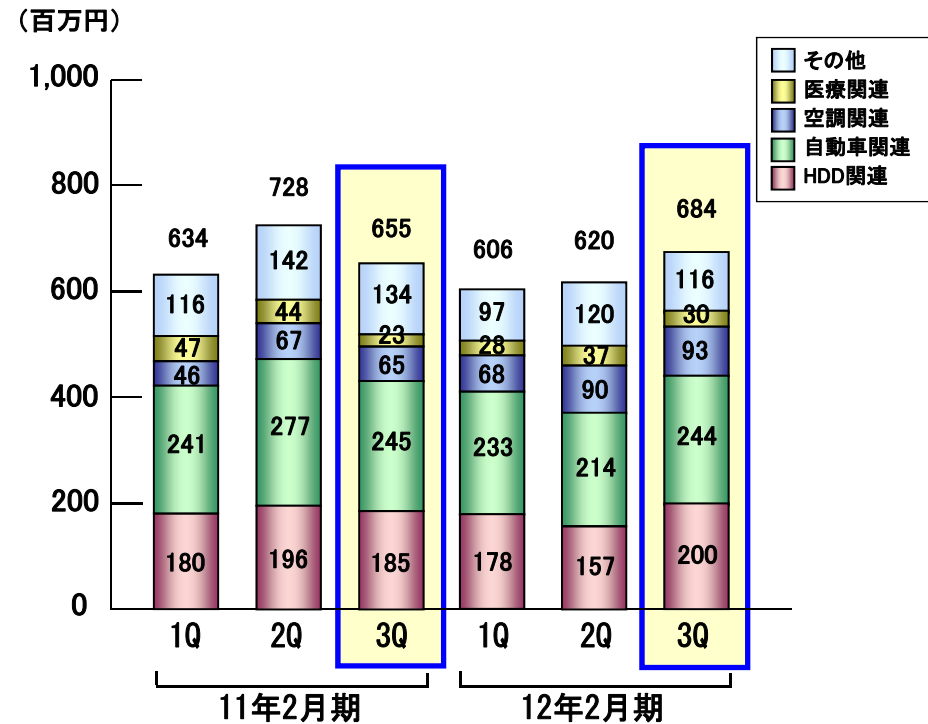
- ・ 欧州市場はユーロ安に伴う輸出回復などで輸出関連企業の設備投資が増え、売上は大きく増加
- ・ 米国市場は、医療関連に加えて自動車関連の設備投資も動きがみられ、売上を伸ばす
- ・ アジア市場では自動車、自動二輪関連先の設備投資などが旺盛で、受注が好調に推移
- ・ 国内市場も自動車メーカーの生産回復などにより売上を伸ばす

※上記は当第3四半期連結累計期間に対するコメントです

売上高








非時計部品売上高



- ・ 腕時計部品は、日本製腕時計の販売が堅調に推移し、売上を伸ばす
- ・ 非時計部品は、自動車向け部品は納入先のモデルチェンジや震災の影響で、HDD部品は国内、海外ともに販売単価の下落などもあり、それぞれ売上は減少

※上記は当第3四半期連結累計期間に対するコメントです

事業	取扱い製品	
特機	小型プリンタ カードリーダーライター	 <p>小型プリンタ TSP100ECO</p>  <p>カードリーダーライター TCP300 II</p>
コンポーネント	小型音響部品	 <p>スピーカー SAC-30A</p>  <p>マグネチックサウンダー TMX-12F</p>
工作機械	CNC自動旋盤等 工作機械	 <p>スイス型自動旋盤 ST-38</p>  <p>ターニングセンター SF-25</p>
精密部品	腕時計部品 通信機器用・自動車用・医療用等部品	 <p>腕時計部品</p>  <p>HDD他各種デジタル関連機器用部品</p>